

みやま市議会議員

吉原 政宏

市政報告会



令和6（2024）年10月23日（水） みやまっくす

後援会長 あいさつ

外河 清英 会長

みやま市議会議員

吉原 政宏

市政報告会



令和6（2024）年10月23日（水） みやまっくす

衆議院議員 総選挙

10月27日（日） 投開票

前回投票率 55.28%

期日前投票 市役所4階大会議室

10/22時点 投票者数 2885名

（前回の期日前投票 6622名 22%）

本日の主な報告内容

- ①人口動態と財政
- ②総合市民センター天井パネル剥離
- ③予約制乗合タクシー事業
- ④瀬高中と東山中の統合
- ⑤JR瀬高駅周辺活性化計画

① みやま市の人口動態と財政

	自然動態			社会動態			人口	人口増減
	出生数	死亡数	自然増減	転入数	転出数	社会増減		
令和元 (2019)年度	199	590	△391	1,015	1,169	△154	36,930	△545
令和2 (2020)年度	187	574	△387	851	1,016	△165	36,378	△552
令和3 (2021)年度	181	595	△414	920	1,096	△176	35,788	△590
令和4 (2022)年度	156	615	△459	943	1,081	△138	35,191	△597
令和5 (2023)年度	140	619	△479	963	975	△12	34,700	△491

◎社会動態(転入者と転出者の差)は改善

20代～40代の子育て世帯の転入が増加傾向

■子育て世帯マイホーム取得支援事業

3年間固定資産税額を助成(上限10万円)

昨年度利用者 153件

(新築住宅 144件 中古住宅 9件)

転出抑制

■同時に、住んでいる方の満足度をいかに高め、どう住み続けてもらうかということも重要(市民との協働)

◎自然動態（出生者と死亡者の差）は年々悪化

■ みやま市の出生数と婚姻件数は筑後地区で最少

自治体名	人口 R5.8月末時点	年間出生数	年間婚姻件数
みやま市	35,032	156	83
大川市	31,819	192	101
筑後市	49,202	415	214
八女市	60,224	388	171
柳川市	62,603	335	181

※結婚支援
少子化対策
の強化を議会で提案

出生数はR4年度分、婚姻件数はR3年度分
(厚労省 人口動態調査より)

子育て世帯漏れなくサポート

みやま市は乳児のいる世帯に無償でおむつを配る事業を始めた。業務委託先のグリーンコープ生協(本部・福岡市)には、子育て経験のある女性スタッフ配置を依頼。育児用品の価格高騰に悩む家庭の経済負担を軽減すると同時に「先輩ママ」に利用者の悩みなどを聞いてもらい、市のサポートに活用する狙い。

グリーンコープの担当者と談笑する森田さん(左)



みやま市

おむつ無償配布スタート

配達対象は3カ月〜1歳ない場合には、定期健診の乳児がいる世帯。市内1受診状況も見て市職員派遣22世帯のうち105世帯も検討するという。

が希望している。毎月1回、同市瀬高町長田で双子のおむつのほか食料品や日用品を届ける。おむつは成長などに合わせ21種類から選べる。今年度の事業費は736万円で全額ふるさと納税の寄付金を充てる。

家庭の経済負担軽減

「先輩ママ」の悩み相談も

食や保育園のことなど相談してみたい」と話した。配達できない世帯に積極的に寄り添い、問題の早期解決につなげようと企画した。事業者にはチェックシートを配布。話していて気になった点などをまとめ、市に提出してもらおう。対面での配達が長期間できた。

(金田達依)

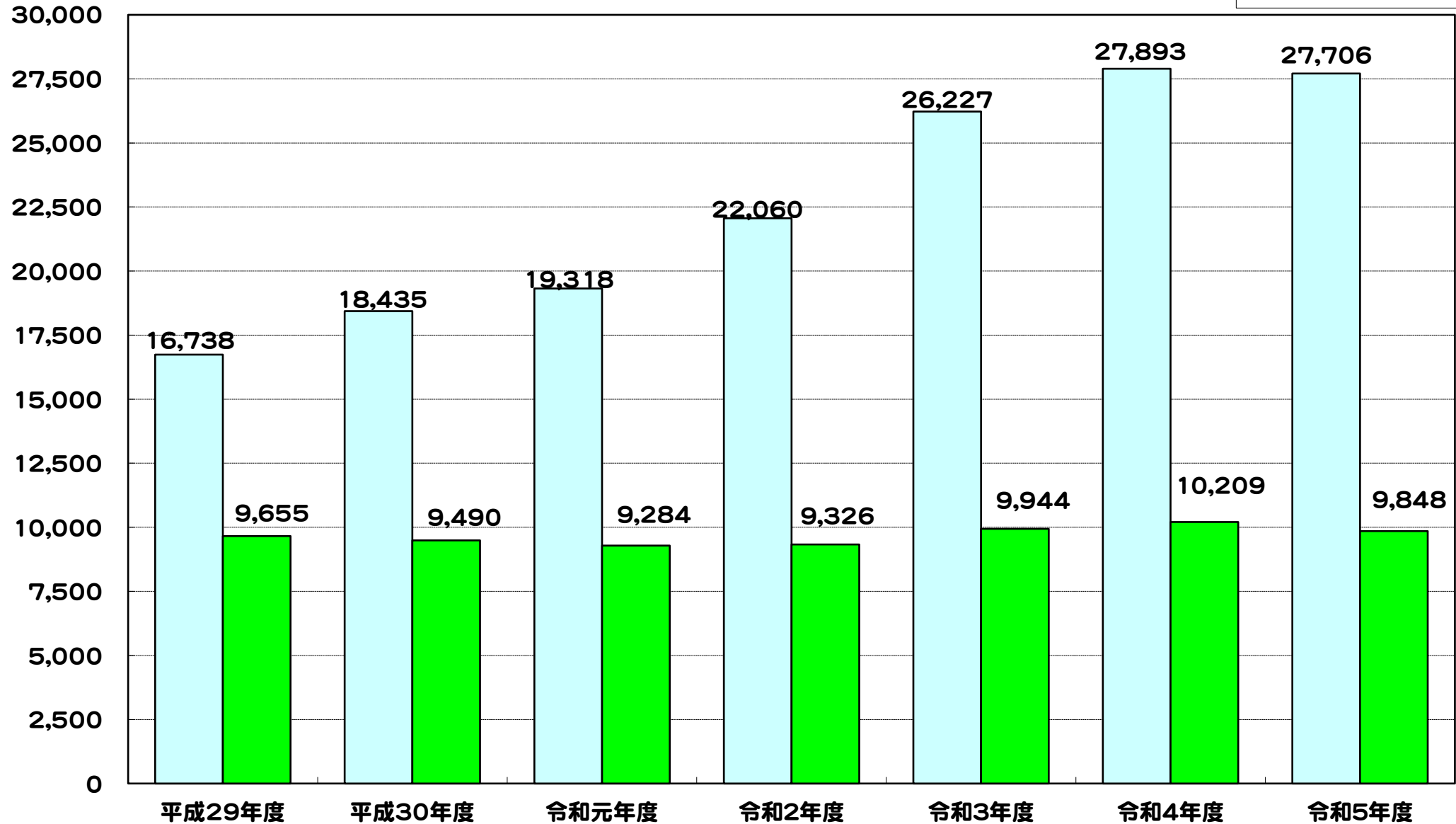
令和5年9月議会
一般質問で提案

「見守りおむつ宅配事業」
令和6年度から開始

百万円

一般会計市債残高と基金残高の推移

□市債 ■基金



◎市債残高（市の借金）

前年度比較 約1億8700万円減少

人口1人あたり起債残高 約772,000円
(福岡県内27市中25位)

◎基金残高（市の貯金）

前年度比較 約3億6000万円減少

人口1人あたり基金残高 約284,000円
(福岡県内27市中7位)

※県内比較では、
借金は多いが、
貯金はやや多い

◎今後の大きな支出予定

統合中学校建設事業・学校跡地整備事業
下庄雨水ポンプ場整備事業 など

◎財政の健全化のため

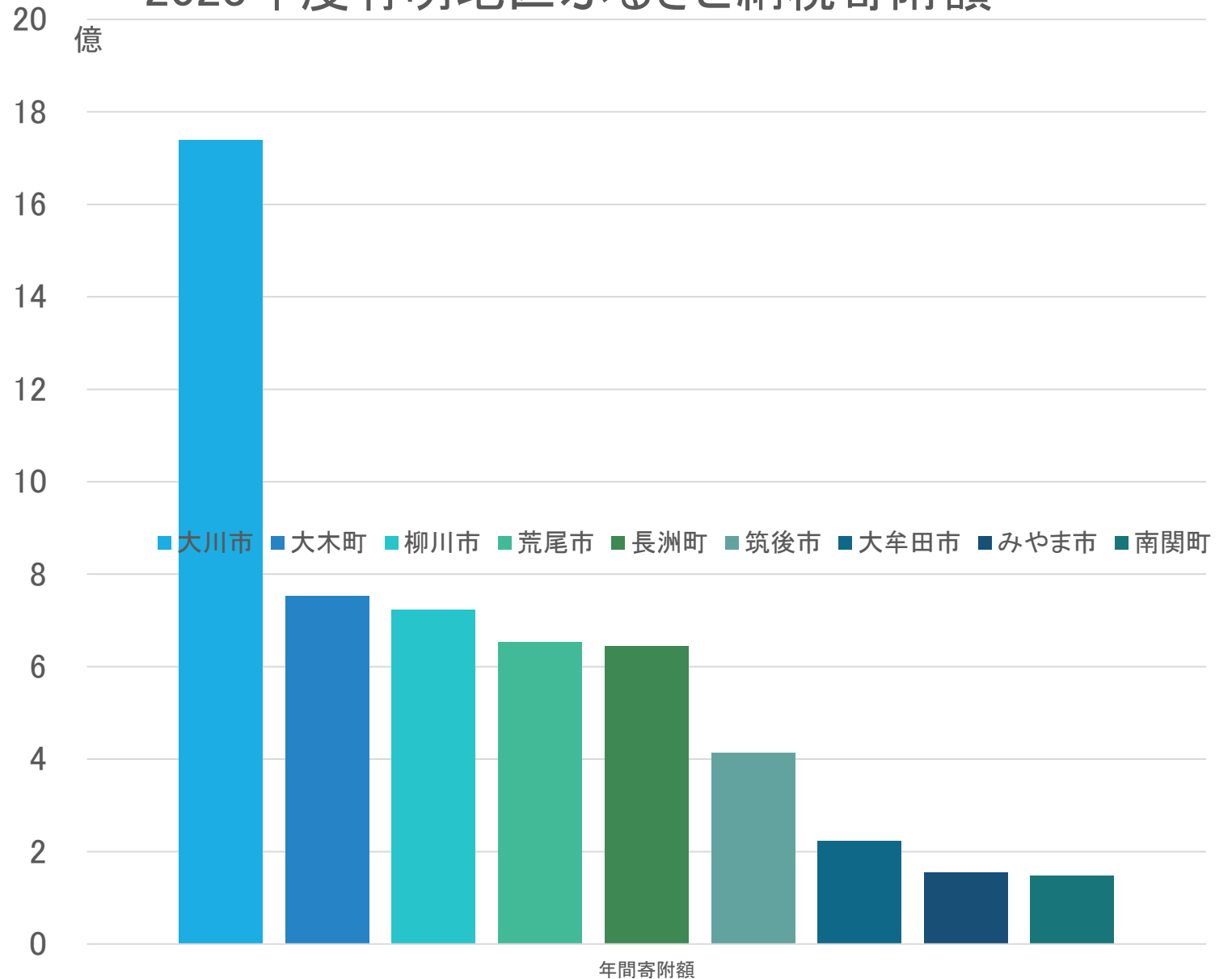
◆子育て世代の経済的負担軽減を行い、移住定住を進め人口減少に少しでも歯止めをかける

◆ふるさと納税の拡充や地元事業者の育成による法人市民税の増加など、自主財源の確保が必要

ふるさと納税

自治体名	年間寄附額
大川市	17億3848万円
大木町	7億5187万円
柳川市	7億2387万円
荒尾市	6億5338万円
長洲町	6億4545万円
筑後市	4億1411万円
大牟田市	2億2212万円
みやま市	1億5431万円
南関町	1億4766万円

2023年度有明地区ふるさと納税寄附額



自治体	返礼品1位	返礼品2位
みやま市	のり	米
大牟田市	明太子	はちみつ
柳川市	うなぎ	布団
大川市	家具・インテリア	イチゴ
筑後市	イチゴ	ブドウ
大木町	イチゴ	明太子
南関町	クリ	太陽電池シート
長洲町	のり	米

◎新たな返礼品の開発・発見が必要

地元事業者の育成・支援を兼ねて、
みやま市商工会との連携を議会で提案

② 総合市民センターの天井パネル剥離

令和6年9月8日、多目的ホール内天井パネルの剥離が発生



接着剤だけでの固定が原因



◎フレームの取り付け
◎ビスでの固定 を行う

2度の雨漏りなど不具合
が続き市民に大変なご迷惑
をお掛けしている
設計及び施工業者に、再度
の総点検で再び不具合が生
じないように強く改善を求める

10月中にホール使用再開の予定

ホールの利用停止に伴い発生した費用は
全て設計及び施工業者が負担

- ・「DRUM TAO」公演中止に伴う費用
- ・「マハラジャナイト」の代替開催 など

金額は現在集計中、11月の会議で詳細を発表

③ 予約制乗合タクシー事業

平成30年3月から コミュニティバス（くすっぴー号）を運行
令和5年度の実績



利用者数 → 約36,500人

年間収入 → 約200万円

運行費用 → 約3700万円

(市2/3 国1/3)

地域公共交通事業の改善

●予約制乗合タクシーを試行（3台運行）



●予約制乗合タクシー

1回300円で自宅からみやま市内どこでも、もしくはみやま市どこから自宅まで利用可能

10月に山川・高田地区

11月に瀬高地区 にお住まいの方を対象として運行

取材日 高田町亀谷・飯江→下庄 西銀・阿部皮膚科

(10月20日までの利用者 115名)

※実証運行の効果を踏まえ、本格運行に移行する予定

10月20日時点での登録者数 **250名**

瀬高地区 110名

山川地区 60名

高田地区 80名

みやま市役所 総合政策課 公共交通政策係

0944-64-1550

事前登録をお願いします！

④ 瀬高中と東山中の統合



令和8年4月の統合中学開校を目指す

統合協議会での協議事項

- ①校名
- ②校歌
- ③校章
- ④制服
- ⑤通学路の安全対策
- ⑥施設整備
- ⑦式典
- ⑧事前交流活動
- ⑨保存資料
- ⑩統合校の校訓
- ⑪教育方針
- 等

統合後の校舎は瀬高中学校に設置

新しい中学校の「学校名」を募集します!!

瀬高中学校と東山中学校の2校統合に向け、学校統合協議会では新しい中学校にふさわしい学校名を広く募集します。ふるってご応募ください。



みやま市マスコットキャラクター

くすっぴー

10月28日締切

こちらから応募できます →



⑤ JR瀬高駅周辺活性化計画

令和4年2月策定

重点① まちの玄関口の整備

(駅施設の更新、交流機能整備)

重点② シンボルとなる駅前公園整備

(にぎわい空間創出)

重点③ 交流・にぎわいの整備推進

(街灯整備、空き家活用)

令和5～7年度の3年間で瀬高駅から緑町交差点までの街路と街路灯の整備を行います



今後の取り組み

◎瀬高駅トイレをJRから無償譲渡を受け、全面的改修を予定



今後の取り組み

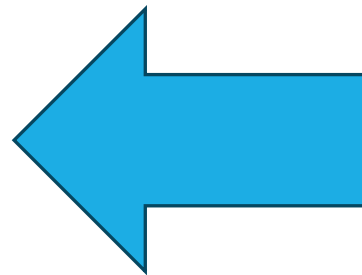
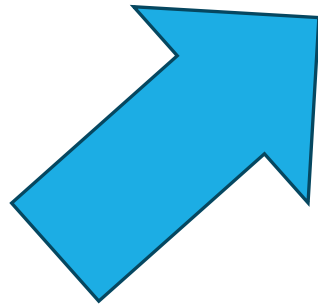
◎瀬高駅舎の今後については、
山門高校生のワークショップや
民間事業者の活用などを取り入
れながら進めていく

◎駅前広場も、交流や賑わいの場
としてもっと活用されるように
地元事業者の皆さんと共に検討



「次世代に誇れるみやま」への好循環づくり

市政報告会



市に提言・実現

参加者から意見収集

『目は高く、頭は低く、心は広く』

(長岡望悠さん／女子バレーボール選手)

目は、目標を高く持って前へ突き進み
頭は、周りへの感謝を忘れず常に謙虚に
心は、寛大な心で思いやりをもち、市民
の意見を大切にする

本日はご参加ありがとうございました！



みやま市議会議員

吉原 政宏

市政報告会



みやま市マスコットキャラクター
くまっぴー

令和6（2024）年10月23日（水） みやまっくす